

外来担当医表  平成30年6月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
内科	1診	大橋 (循環器)	三木 (一般)	小嶋 (循環器)	田中 (循環器)	鈴木 (脳神経内科)
	2診	市川 (一般)	角南 (呼吸器)	角南 (呼吸器)	亀嶋 (消化器)	小嶋 (循環器)
	初診	鈴木 (脳神経内科)	亀嶋 (消化器)	大橋 (循環器)	市川/三木 (一般)・(一般)	田中/中嶋 (循環器)・(一般)
	午後(要予約)	角南 (呼吸器)		鈴木 (脳神経内科)		
	もの忘れ外来 完全予約制 14:00~16:00		鈴木 (脳神経内科) 第2・第4火曜日			
	肺がん相談外来 午前			深井 (呼吸器外科)		
外科	1診	齋藤	舟橋	品川	舟橋	品川
	2診	武田	岩井	齋藤	武田	岩井
整形外科	1診	山田	山田	加藤	山田	山田
	2診	加藤	代務医師	代務医師	加藤	加藤
脳神経外科		休診	休診	休診	今村 受付終了 11時	休診
小児科	1診	安藤	安藤	安藤 診療時間10時30分~	安藤	安藤
	午後 予防接種 乳児健診 慢性外来	安藤	安藤	安藤	安藤	
眼科	1診	松田	松田	松田	松田	松田
	2診	永井	永井	永井	永井	黒部
	3診	江崎	江崎	黒部	江崎:第2,4週 黒部:第1,3,5週	江崎
	4診	黒部				
泌尿器科		杉野	最上	最上	杉野	最上
皮膚科		小林		大口	中田	
耳鼻咽喉科			千葉			千葉
婦人科		小林		古郡	古郡	小林

当面の間、木曜日の再診予約のみの診察となります。

診察受付時間
午前8:30~11:30

再来受付機のご利用
午前8:00~11:30

面会時間
13:00~20:00

**医療機関さまへ
お知らせ**

●内科への紹介患者
さまは、初診担当医
(3診) となりますので、
初診担当医の専門
領域に合わせて、
ご紹介いただければ
幸いです。

**地域連携室からの
お知らせ**

●紹介患者さまに関
するお問い合わせ、
共同利用放射線科
検査予約のお問合
せは地域連携・医療
相談室までお願い
いたします。

☎ 059-393-1544

JA 三重厚生連 三重北医療センター 菰野厚生病院

ふじだな 通信

k o m o n o k o s e i n e w s



TOPIX 

今号のぽっかぽか情報

- ◆今号のぽっかぽか情報
 - ・いきいき健康講座
 - ・生命の駅伝
 - ・出発式を当院で開催!
- ◆こもの日和
 - ・新任ドクター紹介
- ◆Pick up News
 - ・アイセンターより
ご案内
- ◆外来担当医表

今後の「いきいき健康講座」についてお知らせします。

日時 平成30年7月20日(金曜日) **日時** 平成30年9月21日(金曜日)
●14:00~15:00 ●本館4階会議室 ●14:00~15:00 ●本館4階会議室

講座内容 「慢性腎臓病」 **講座内容** 「認知症サポート医制度とは」
内科/小嶋院長 管理栄養士 脳神経外科/三木医師 医療ソーシャルワーカー

News 平成30年5月14日「生命(いのち)の駅伝」の出発式を当院で開催!!

がん研究への支援を目的とした「生命(いのち)の駅伝」の出発式が当院で開催されました。当院でも、このがん研究支援の啓発活動に賛同し、寄付金を募ってまいりました。小嶋院長より、募金箱がランナーの代表者に手渡され、青空の下、14人のランナーが力強い足取りでスタートを切りました。



病院の理念
キラリと光る医療を提供し、地域の皆さまから愛され信頼され選ばれる病院をめざして職員一同努めてまいります。

編集後記 今号のこもの日和では、新任ドクターをご紹介させていただきました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等、広報委員会までお寄せください。
三重北医療センター 菰野厚生病院 広報委員会
〒510-1234 三重郡菰野町福村75 TEL059-393-1212 FAX059-394-2679

こもの 日和 新任医師をご紹介します

眼科／永井 博之 (ながい ひろゆき)



アイセンター（眼科）に赴任しました永井博之と申します。
 平成 22 年度および 23 年度にも、こちらの眼科で勤務させて頂いており、その後、名古屋市立東部医療センター、豊田厚生病院、高山赤十字病院の眼科勤務を経て、この度、4 月より戻って参りました。病院スタッフや患者様の中に懐かしい顔ぶれが見られ喜ばしいとともに、当院の眼科機器や診療レベルなどが 7 年前に比べ非常に変化・向上しており、驚いております。
 今まで各地勤務で培ってきた知識と技術を、今後はこの地域の患者様のために生かし、質の高い医療を提供できるよう努めていきたいと思っております。

Pick up News

Ophthalmology

アイセンターよりご案内

平成 29 年 4 月にアイセンターを開設し、増えてきた患者さんに対応するため、スタッフを増員して頂き、現在、常勤医師 4 名、視能訓練士 6 名、看護師 5 名、看護補助 1 名、事務 3 名となっています。特に眼科領域の専門家である視能訓練士の仕事は、視力検査、眼圧検査、視野検査等以外にも前眼部三次元画像解析装置や光干渉断層計等、検査機器が増えてきており、診断や治療方針を決める上でなくてはならない存在です。院長先生、事務長さん等に配慮して頂き、6 人体制にして頂きました。

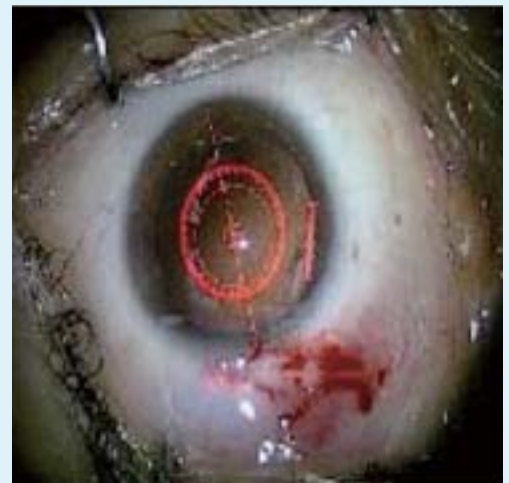


また、正確で、安全な手術を行うために導入した最新の手術機器である VERION™イメージガイドシステム、ORA 術中波面収差解析装置、NGENUITY® 3D ビジュアルシステム（どれも三重県で初めて導入）を紹介いたします。

白内障手術は、多焦点眼内レンズ、乱視矯正眼内レンズといったプレミアム眼内レンズと呼ばれる眼内レンズの使用が増えており（当院では約半数を占めています）、精度の高い手術が必要になってきており、VERION™イメージガイドシステム（図 1）を用いることにより、術前に計画した切開位置、前嚢切開位置、眼内レンズ中心固定位置、乱視矯正眼内レンズの軸を顕微鏡下にデジタルマーカで表示してくれます。また、屈折情報を術中にリアルタイムに測定できる、ORA 術中波面収差解析装置（図 2）を用いることにより、より最適な眼内レンズ度数、固定位置が選択できます。



▲ 図 1



▲ 図 2

NGENUITY® 3D ビジュアルシステム（図 3）は、硝子体手術において 3D ビデオ HDR（High Dynamic Range）カメラで撮影した映像をハイスピードで最適化し、デジタル高解像度 3D4K モニターと専用の偏光メガネによって、繊細な眼底組織を観察できるシステムです。光学顕微鏡と比較して、低光量で手術が可能となり患者さんの眩しさや光暴露による黄斑部への影響を軽減することが期待できます。



▲ 図 3

これからも、アイセンターの名に恥じぬよう、可能な限り当院で診断・治療を完結できるよう努め、最適な医療を提供できるようにしていきたいと考えています。